

「さがを誇りに思う教育」を推進しています

県教育委員会では、子どもたちの豊かな感性を育むとともに、ふるさと佐賀への愛着と理解を深め、そのよさを実感し、誇りに思う気持ちを育てるために、佐賀の自然や歴史、文化等を学び、それらに親しむ体験活動を推進しており、昨年に続き、今年も高島、小川島、馬渡島、加唐島のそれぞれの島を舞台に「子ども離島交流事業」を実施しました。

各島の子どもたちは、島の説明を子どもたちだけで行うなど、昨年以上に自信をもって積極的に取り組み、参加した島外の子とも、その声に熱心に耳を傾けていました。

離島に行って
佐賀のよさに
ふれまSHOW!!

「子ども離島交流事業」の様子を紹介します！

宝当神社で有名な高島。高島小学校のみんなが、島の名所や学校についてクイズ形式で紹介してくれました。その後は、講師の先生に教えてもらいながら、海の生き物の絵を描き、大きな絵を完成させることができました。午後は海水浴。一緒に泳いだり、ビーチボールで遊んだり、スイカ割りしたりと楽しい交流でした。

【参加者の感想】友だちを多く作れ、島の案内もよくて、また高島に行きたいなと思いました。

【保護者の感想】高島での体験を楽しそうに話してくれました。



小川島



「鯨とイカの島」小川島。午前中は、たっぷり釣り体験。お昼に美味しい魚介類をいただいた後、一緒に磯散策をしました。また、小川小中学校のみんなが、島や学校について紹介してくれました。あっという間の楽しい時間でした。

【参加者の感想】知らなかった小川島のことがわかったので、いい経験になりました。

【保護者の感想】友達と応募して、自分だけ当選した時は、どうなるかと思いましたが、とても楽しかったようでした。

佐賀県の島では一番大きい馬渡島。馬渡小中学校のみんなが、島と学校を紹介してくれた後は、ボールの代わりにフリスビーを使ったドッジボールのドッジビー。楽しく活動できました。午後は、釣り体験と魚のさばき方教室で交流しました。馬渡小中学校の子どもの心を入れた合唱は、とても感動的でした。

【参加者の感想】いろんな経験と初めて会った人と交流できて楽しかった。自分でできる事が増えたと思いました。

【保護者の感想】初めて魚をさばき、楽しみを覚えたようです。



加唐島



豊富な海産物と武寧王^{ぶねいおう}生誕の地で有名な加唐島。午前中は、釣り体験と魚のさばき方教室。漁師さんたちに教えてもらいました。魚の塩焼きをいただいた後は、加唐島と松島、学校について、加唐小中学校のみんなが紹介してくれました。島外の子とも、自分の学校を紹介しました。質問もたくさん出て、楽しい交流となりました。

【参加者の感想】魚釣りや魚をさばくことは普段しないので、いい体験ができた。

【保護者の感想】家でも魚をさばいてくれるそうで、楽しみにしています。